

| 科目番号 | 科目名 | 学年 | 科目目的 | 到達目標 | ディプロマ・ポリシーの項目番号 | | | | | | | | | | | |
|------------|-----------------|-----|--|--|---|----------|----------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|---|--|--|
| | | | | | 凡例：◎ディプロマ・ポリシー達成のために特に重要な科目 ○ディプロマ・ポリシー達成のために重要な科目 | | | | | | | | | | | |
| | | | | | 1. 知識・理解 | 2. 技能・表現 | 3. 思考・判断 | 4. 態度・志向性 | | | | | | | | |
| 1-1 | 1-2 | 1-3 | 1-4 | 2-1 | 2-2 | 2-3 | 2-4 | 3-1 | 3-2 | 3-3 | 4-1 | 4-2 | 4-3 | | | |
| 23UENB3248 | 英語の文化的背景 B | 3 | 言語は、取り巻く社会の様々な要因から影響を受け、常に変化している。言語と社会がどのような関係を持っているのかを探究するために、社会的事象、政治、地域などの視点から言語のもつ社会的側面を学び、その理解を深化させることを目指す。特にここでは、様々な英語が世界各地で話されるようになった背景と英語の世界での役割を社会的側面から学び、英語の変化と英語圏社会を探究する。本科目は、中高教科英語を教授するに足る基礎的知識および技能等を修得し、教職実践力と関連づけて理解することを一目的とする。 | 英語がどのようにして発展していったのか、そして現在どのような役割を果たしているのかを社会的事象と関連させて理解するため、世界各地の様々な英語とその特徴および社会的・歴史的背景を理解し、最終的にこれらの英語の特徴を自分の言葉で説明できるようにする。なお、教職課程履修学生は、学修内容を当該の中高教科内容および教材に関連づけて主体的に探求する。 | ○ | ◎ | | | | | | | | | | |
| 23UENB4140 | 英語の談話分析 A | 4 | 言語使用者（筆者や話者）は、自らが伝えようとするメッセージを適切な言語形式に変換して相手に効率よく伝達するため、実に様々な言語的装置を駆使して首尾一貫したテキストを構築している。ある程度の長さをもった実際のテキストを分析することで、その構築のプロセスに対する理解を深化させることを目指す。 | 以下の3つの点を満たすことを目標とする。 (1)「談話」という概念を正しく理解できる。 (2) 目的が自明であるテキストを分析し、談話的な技巧や工夫・配慮などを指摘できる。 (3) 談話的な技巧や工夫・配慮を自らの談話に応用することができる。 | ○ | ◎ | | | | | | | | | | |
| 23UENB4146 | 現代コミュニケーション英語ⅢA | 4 | This course will focus on preparing students to think critically about their own context: Japan. Students will consider issues of Japanese culture, diversity and identity from different perspectives. | To allow students to explain and understand Japanese culture in detail, the reasons why certain parts of culture developed and communicate this in English. | ○ | | | ◎ | ○ | | | | | ○ | | |
| 23UENB4149 | 英語の歴史 A | 4 | ヨーロッパの島国の一言語に過ぎなかった英語が、現在では世界各地で使われており、すでに世界共通語になっていると言っても過言ではない。英語がどのように誕生し、現在の英語の姿になるまでどのように変化してきたか、そして、いかにして世界共通語とっていったか、大学で英語関連の諸学を専攻する学生にとってこれらは必須の知識である。この科目は、基本的な英語の歴史を学ぶことを通して、英語に対してさらに理解を深めるための基礎を養うことを主な目的としている。 | 文法のクラスや英語学入門などで学んだ英語の基本的仕組みをより深く理解するために、通時（歴史）的観点から英語の仕組みの変遷、すなわち、古英語、中英語、近代英語の諸特徴とその変化を、各時代背景を顧みながら捉え、最終的に、それらを自分の言葉で簡単に説明できるようになることが科目の目標である。 | ○ | ◎ | | | | | | | | | | |
| 23UENB4240 | 英語の談話分析 B | 4 | 言語使用者（筆者や話者）は、自らが伝えようとするメッセージを適切な言語形式に変換して相手に効率よく伝達するため、実に様々な言語的装置を駆使して首尾一貫したテキストを構築している。ある程度の長さをもった実際のテキストを分析することで、その構築のプロセスに対する理解を深化させることを目指す。 | 以下の3つの点を満たすことを目標とする。 (1)「談話」という概念を正しく理解できる。 (2) 様々な談話を分析し、談話的な技巧や工夫・配慮などを同定したうえで、談話的な目的を理解する。 (3) 談話的な技巧や工夫・配慮を自らの談話に応用することができる。 | ○ | ◎ | | | | | | | | | | |

